

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年6月15日(2017.6.15)

【公開番号】特開2016-16263(P2016-16263A)

【公開日】平成28年2月1日(2016.2.1)

【年通号数】公開・登録公報2016-007

【出願番号】特願2014-142681(P2014-142681)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月25日(2017.4.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御する主制御手段と、
演出を制御する副制御手段と、を備え、
前記主制御手段は、

所定の入賞役を選出可能な役決定処理を行い、

遊技媒体を払い出すごとに、払出数をカウントするための払出数カウンタの値を更新し、

払出数カウンタの値を更新したという情報を含んだ払出数更新コマンドを前記副制御手段に送信し、

前記副制御手段は、

前記払出数更新コマンドを受信すごとに、遊技媒体の獲得総数の各経過値を画像表示装置に表示させ、

スタートスイッチが操作されたことに基づいて、画像表示装置に表示されている獲得総数をベットされた遊技媒体の数だけ減算可能にし、

前記主制御手段は、

遊技媒体の払い出し中に所定のエラーが発生した場合には遊技媒体の払い出しを中断し、その後所定のエラーが解除されると遊技媒体の払い出しを再開可能にし、遊技媒体が払い出されたときは前記払出数更新コマンドを前記副制御手段に送信し、

前記副制御手段は、

所定のエラーの解除後に前記払出数更新コマンドを受信したときは、遊技媒体の獲得総数の各経過値を画像表示装置に表示させる、ことを特徴とするスロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

上記目的を達成するため本発明に係る下記のスロットマシンは、以下のような特徴を備

えている。なお、以下の特徴構成の説明では、後述する実施形態において対応する構成の一例を括弧書きで示している。

本発明に係るスロットマシンは、遊技の進行を制御する主制御手段と、演出を制御する副制御手段と、を備え、前記主制御手段は、所定の入賞役を選出可能な役決定処理を行い、遊技媒体を払い出すごとに、払出数をカウントするための払出数カウンタの値を更新し、払出数カウンタの値を更新したという情報を含んだ払出数更新コマンドを前記副制御手段に送信し、前記副制御手段は、前記払出数更新コマンドを受信するごとに、遊技媒体の獲得総数の各経過値を画像表示装置に表示させ、スタートスイッチ（例えば、スタートバー25）が操作されたことに基づいて、画像表示装置に表示されている獲得総数をベットされた遊技媒体の数だけ減算可能にし、前記主制御手段は、遊技媒体の払い出し中に所定のエラーが発生した場合には遊技媒体の払い出しを中断し、その後所定のエラーが解除されると遊技媒体の払い出しを再開可能にし、遊技媒体が払い出されたときは前記払出数更新コマンドを前記副制御手段に送信し、前記副制御手段は、所定のエラーの解除後に前記払出数更新コマンドを受信したときは、遊技媒体の獲得総数の各経過値を画像表示装置に表示させる、ことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

参考の第1のスロットマシンは、複数種類の図柄を可変表示する複数のリール（例えば、リール3a, 3b, 3c）と、遊技の進行を制御する主制御手段と、演出を制御する副制御手段と、を備え、副制御手段は、第1副制御手段（例えば、サブメイン制御手段200A）と第2副制御手段（例えば、サブサブ制御手段200B）とを有し、主制御手段は、複数の遊技役の中から成立することが許容される遊技役を選出する役決定処理を行い、その選出結果の情報を含んだ役決定結果コマンドを第1副制御手段に送信し、第1副制御手段は、前記役決定結果コマンドを受信したときは、前記選出結果に応じて、遊技者に付与する所定の特典の上乗せ数を決定する上乗せ処理を行い、決定した上乗せ数に応じて、特典の付与可能数を制御するための特典付与可能数制御カウンタ（例えば、AT制御カウンタC25）の値を更新し、更新後の付与可能数の値の情報を含んだ特典付与可能数値コマンドを第2副制御手段に送信し、遊技中に供給電圧が所定値以下に低下する電源断が発生し当該電源断から復帰したときは、電源断時における付与可能数の値の情報を含んだコマンドを前記特典付与可能数値コマンドとして第2副制御手段に送信し、第2副制御手段は、前記特典付与可能数値コマンドを受信したときは、更新後の付与可能数の値と更新前の付与可能数の値とを用いて所定の演算処理を行い、当該演算処理の結果に応じて、表示用の付与可能数の値を表示させる際の表示態様を選択し、選択した表示態様により、表示用の付与可能数の更新後の値を画像表示装置に表示させる、ことを特徴とする。